



平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年7月26日

上場取引所 東

上場会社名 山洋電気株式会社

コード番号 6516 URL <http://www.sanyodenki.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 山本 茂生

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理部門担当 経理部部长 (氏名) 田母神 観一郎

TEL 03-3917-5151

四半期報告書提出予定日 平成24年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	15,369	△16.6	811	△49.0	754	△55.6	273	△87.5
24年3月期第1四半期	18,424	25.7	1,591	118.7	1,699	154.5	2,194	177.1

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 632百万円 (△72.1%) 24年3月期第1四半期 2,267百万円 (291.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	4.41	—
24年3月期第1四半期	35.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第1四半期	68,769	39,045	56.0	619.59
24年3月期	69,863	38,910	55.0	617.98

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 38,496百万円 24年3月期 38,397百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	5.00	—	8.00	13.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	6.00	—	8.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	35,000	△6.6	2,100	△26.2	2,100	△22.9	1,500	△46.7	24.14
通期	73,000	4.3	5,200	11.5	5,300	7.8	3,700	△15.3	59.55

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 有
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無
- (注)詳細は、添付資料5ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	64,860,935 株	24年3月期	64,860,935 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	2,728,482 株	24年3月期	2,727,328 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	62,132,771 株	24年3月期1Q	62,139,124 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	4
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
四半期連結包括利益計算書	9
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4) 継続企業の前提に関する注記	11
(5) セグメント情報等	11
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における日本経済は、復興需要に支えられて緩やかな回復傾向にありました。しかし、中国・ヨーロッパ・アメリカでの景気の減速により、依然として先行きは不透明な状況です。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場である工作機械・ロボット・半導体製造装置などの設備産業業界において、需要の落ち込みが見られました。

その結果、当第1四半期における連結売上高は15,369百万円（前年同期比16.6%減）となり、連結営業利益は811百万円（前年同期比49.0%減）、連結経常利益は754百万円（前年同期比55.6%減）、連結四半期純利益は273百万円（前年同期比87.5%減）となりました。

受注高は17,108百万円（前年同期比11.0%減）、受注残高は12,369百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社があります。セグメント売上高は16,102百万円（前年同期比12.1%減）となり、セグメント利益は560百万円（前年同期比45.8%減）となりました。

②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。セグメント売上高は1,183百万円（前年同期比26.1%減）となり、セグメント利益は10百万円（前年同期比89.3%減）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上高は701百万円（前年同期比22.6%減）となり、セグメント利益は50百万円（前年同期比28.5%減）となりました。

④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD. ならびに山洋電気テクノサービス株式会社の子会社である山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司、および山洋電気（香港）有限公司の子会社である山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司があります。セグメント売上高は1,789百万円（前年同期比41.8%減）となり、セグメント利益は7百万円（前年同期比96.0%減）となりました。

⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC., SANYO DENKI SINGAPORE PTE. LTD. および山洋電気テクノサービス株式会社の子会社であるSANYO DENKI TECHNO SERVICE (SINGAPORE) PTE. LTD. およびSANYO DENKI SINGAPORE PTE. LTD. の子会社であるSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。セグメント売上高は2,438百万円（前年同期比8.9%減）となり、セグメント利益は137百万円（前年同期比27.1%減）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クーリングシステム事業

クーリングシステム製品「San Ace」は、太陽光発電、電気自動車用急速充放電器、画像表示装置、燃料電池、電力貯蔵システム向けに多くの需要がありました。

従来からの大口市場であった通信業界向けの需要は、国内、海外とも堅調に推移しましたが、ファクトリーオートメーション業界、サーバ業界は国内外ともに需要が低迷しました。

その結果、売上高は3,752百万円(前年同期比12.8%減)、受注高3,829百万円(前年同期比8.6%減)、受注残高1,857百万円(前年同期比11.5%減)となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、昨年度に引き続き東日本大震災後の防災用として、移動電源車は多くの需要がありました。本年7月からの全量買取制度の施行を控え、太陽光発電用パワーコンディショナの需要は増加しました。また、保守サービスビジネスも好調に推移しました。

その結果、売上高は1,718百万円(前年同期比0.1%増)、受注高2,788百万円(前年同期比21.0%増)、受注残高3,011百万円(前年同期比11.1%増)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、中国市場の停滞によって工作機械、産業用ロボット、一般産業機械向けの需要が低迷しました。チップマウンタ、射出成形機業界からの需要は堅調に推移しましたが、中国関連の需要の低迷までは補いきれませんでした。

その結果、売上高は8,519百万円(前年同期比17.9%減)、受注高8,717百万円(前年同期比19.2%減)、受注残高4,903百万円(前年同期比29.6%減)となりました。

④電気機器販売事業

産業用電気機器、制御機器および電機材料の販売は、産業機器・半導体関連の需要が落ち込んだものの、医療機器及びタブレット端末製造の分野では需要が伸び、また、太陽光発電向けパワーコンディショナ及びパワーコンディショナ用盤など省エネルギー・新エネルギー関係の引き合いが活発でした。

その結果、売上高は1,149百万円(前年同期比30.9%減)、受注高1,326百万円(前年同期比3.9%減)、受注残高2,065百万円(前年同期比20.5%増)となりました。

⑤電気工事事業

主な事業分野の製鉄プラント設備関係は、操業率低下の影響を受け、補修費削減、工事計画の延期により低迷しました。

その結果、売上高は229百万円(前年同期比35.6%減)、受注高445百万円(前年同期比20.0%減)、受注残高532百万円(前年同期比12.4%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、純資産で134百万円の増加、総資産で1,093百万円、負債では1,227百万円の減少となりました。

総資産の主な変動要因は、商品及び製品の減少110百万円、原材料及び貯蔵品の減少114百万円、投資有価証券の減少342百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、支払手形及び買掛金の増加776百万円、短期借入金の減少140百万円によるものです。

純資産の主な変動要因は、利益剰余金の減少223百万円、為替換算調整勘定の増加379百万円によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、9,189百万円となり、前連結会計年度末より189百万円減少いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間の営業活動による資金の増加は、598百万円となりました。これは主に、売上債権の減少額1,013百万円、減価償却費509百万円、税金等調整前四半期純利益487百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間の投資活動による資金の減少は、31百万円となりました。これは主に、生産設備等の有形固定資産の取得による支出152百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期累計期間の財務活動による資金の減少は、1,006百万円となりました。これは主に、配当金の支払額497百万円、長期借入金の返済による支出295百万円、短期借入金の減少額123百万円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の業績予想につきましては、平成24年4月26日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる営業利益、経常利益および税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,912	9,576
受取手形及び売掛金	19,841	19,082
有価証券	82	89
商品及び製品	4,462	4,352
仕掛品	3,285	3,684
原材料及び貯蔵品	5,781	5,667
未成工事支出金	90	166
未収入金	695	743
繰延税金資産	867	747
その他	454	807
貸倒引当金	△29	△30
流動資産合計	45,443	44,886
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	8,455	8,344
機械装置及び運搬具（純額）	2,477	2,339
土地	6,365	6,369
建設仮勘定	287	316
その他（純額）	638	632
有形固定資産合計	18,224	18,002
無形固定資産		
	537	524
投資その他の資産		
投資有価証券	3,502	3,160
繰延税金資産	27	42
その他	2,155	2,182
貸倒引当金	△28	△28
投資その他の資産合計	5,656	5,357
固定資産合計	24,419	23,883
資産合計	69,863	68,769

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,039	11,815
短期借入金	8,499	8,359
未払法人税等	979	115
繰延税金負債	0	—
役員賞与引当金	65	18
環境対策引当金	179	179
その他	4,057	3,388
流動負債合計	24,821	23,877
固定負債		
長期借入金	3,369	3,091
リース債務	436	411
退職給付引当金	670	769
繰延税金負債	103	76
再評価に係る繰延税金負債	977	977
その他	574	522
固定負債合計	6,131	5,847
負債合計	30,952	29,724
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,926	9,926
資本剰余金	11,460	11,460
利益剰余金	18,783	18,560
自己株式	△897	△897
株主資本合計	39,273	39,049
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2	△53
土地再評価差額金	799	799
為替換算調整勘定	△1,678	△1,298
その他の包括利益累計額合計	△875	△553
少数株主持分	512	548
純資産合計	38,910	39,045
負債純資産合計	69,863	68,769

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	18,424	15,369
売上原価	14,490	12,221
売上総利益	3,934	3,147
販売費及び一般管理費	2,342	2,336
営業利益	1,591	811
営業外収益		
受取利息	9	11
受取配当金	56	51
助成金収入	101	3
負ののれん償却額	68	—
その他	35	20
営業外収益合計	271	86
営業外費用		
支払利息	35	28
為替差損	122	109
その他	5	4
営業外費用合計	163	143
経常利益	1,699	754
特別利益		
固定資産売却益	—	1
受取補償金	885	—
特別利益合計	885	1
特別損失		
固定資産除却損	0	0
投資有価証券評価損	14	256
役員退職慰労金	4	12
特別損失合計	18	268
税金等調整前四半期純利益	2,565	487
法人税、住民税及び事業税	748	92
法人税等調整額	△408	117
法人税等合計	340	209
少数株主損益調整前四半期純利益	2,224	277
少数株主利益	30	3
四半期純利益	2,194	273

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	2,224	277
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△151	△54
為替換算調整勘定	193	410
その他の包括利益合計	42	355
四半期包括利益	2,267	632
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,226	596
少数株主に係る四半期包括利益	41	35

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,565	487
減価償却費	638	509
売上債権の増減額 (△は増加)	1,175	1,013
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△871	△99
仕入債務の増減額 (△は減少)	133	448
その他	753	△991
小計	4,394	1,367
法人税等の支払額	△293	△800
その他	23	30
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,123	598
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△324	△152
その他	△248	121
投資活動によるキャッシュ・フロー	△573	△31
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△734	△123
長期借入金の返済による支出	△238	△295
配当金の支払額	△435	△497
自己株式の取得による支出	△0	△0
その他	△69	△89
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,479	△1,006
現金及び現金同等物に係る換算差額	165	250
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,236	△189
現金及び現金同等物の期首残高	8,822	9,378
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,058	9,189

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計
売上高						
外部顧客への売上高	13,590	1,582	904	2,196	151	18,424
セグメント間の内部売上高または振替高	4,722	19	2	877	2,524	8,147
計	18,313	1,602	906	3,073	2,676	26,571
セグメント利益	1,034	98	70	174	188	1,565

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,565
セグメント間取引消去	26
四半期連結損益計算書の営業利益	1,591

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計
売上高						
外部顧客への売上高	12,243	1,165	694	1,126	140	15,369
セグメント間の内部売上高または振替高	3,859	18	7	663	2,297	6,846
計	16,102	1,183	701	1,789	2,438	22,216
セグメント利益	560	10	50	7	137	765

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	765
セグメント間取引消去	45
四半期連結損益計算書の営業利益	811

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。